

SKY DOG[®] SPORT

vol.26



第22回
フリスビードッグ
日本一決定戦

JAPAN FINAL
2015
in NIIGATA

特集

JAPAN FINAL 2015 新潟
CHALLENGE CUP 2015
茨城つくば・兵庫但馬・福岡大牟田

小西由知 & dynaMite Guy



新潟市長杯

JFA FRISBEE® DOG
CHAMPIONSHIPS 2015

22nd GRAND CHAMPIONSHIP

2015

第22回 ジャパンファイナル in 新潟 参戦記

開催日

2015年10月11日(日) ~ 12日(月・祝)

会場

新潟市大夫浜運動公園球技場
(新潟県新潟市北区太夫浜3900-2)ジャパンファイナルレポート
JFAホームページで公開中!http://www.frisbeedog.co.jp/news/20151014_17854/

- 主 催：日本フリスビードッグ協会新潟市
- 特別協賛：コニカミノルタNC 株式会社/株式会社 エーダイ/株式会社 新潟ふるさと村/デビフベツ株式会社
- 共 催：新潟市
- 株式会社 アースウィング/フェイス株式会社/にいがた産直販売株式会社/株式会社 伊藤園
- 後 援：新潟市動物愛護協会
- 協 賛：株式会社 一榮商會/ブラックウッドジャパンコーポレーション/アース・バイオケミカル株式会社
- 新潟市獣医師会
- 有限会社 谷尾興産/株式会社 ニーズ札幌/株式会社 メガスポーツ



グランドチャンピオンシップ

小西 由知
dynaMite Guy福本 義裕
純福尾 光一
GOKOO

Guyと初めてのFINAL。

何もかもが初めての経験ばかりでした。

シーズン序盤にシリーズチャンピオンを狙いだし
てからはプレッシャーのせいかなかなか思う様なブ
レーが出来ず九州筑後のシリーズ大会で0.5P。

悔しかった。本当に悔しかった。

その後リベンジを果たす為に九州遠征を繰り返し
自分達のプレースタイルを模索しながらやっと思
いで得たシリーズチャンピオン。しかも表彰式では新人賞まで頂き大満足で迎えた
翌日のFINAL。1Rそれ程緊張もなくスタートラインに立つと
コートの周りに人が集まり一気に緊張が・・・。グランドチャンピオンシップはやはり今までとは違
う大会だと痛感しました。決勝exでは投げる前に「お前を信じる」とGuyに
告げ楽しく集中できGuyも期待に答えてくれまし
た。

最高のパディGuy、これからもヨロシクな!

そして支え続けてくれた妻、元気をくれる愛娘サ
ラ、サポートして頂いた友人、応援して下さいた皆
様、JFAスタッフの皆様、本当に有難うございまし
た。

「出会い」

「ピアとのディスクは全身がゾクゾクする。」

ミニョン以来の感覚を伝えていた私に青柳君から
電話があり、「ピアの仔犬が8ヶ月位になっているけ
ど、新出さんは先生がピアの仔をいつ欲しいと言っ
てきても大丈夫なように育ててみたいだよ。」二人の熱い思いを感じた私は、2週間後には豪雪
の大地に立っていました。あれから2年経った今季も、余多の触れ合いがあ
りました。沢山の心配をかけた空野君、苦しい胸の
内を吐露し、アドバイスをもらった西山家、心穏や
かな時間を持たせていただき救ってくれた有馬家、
いつも温かい声かけをしてくれる仙台齊藤家、この
私が素直になれる手稲ドッグスクールの人格者吉住
所長、ピアとの出会いと純ちゃんという宝物をプレ
ゼントしてくれたドッグストリートの新出さん、表
現する言葉がないほど素敵な奴の北の怪物青柳洋平
君、皆さんに出会えた事、触れあえた事は、私の大
きな財産です。誇ります。心からの感謝を申し上げ
ます。そして、課めの長文メールをくれた妻に『ありが
とう、そして、これからも宜しく!』と伝えて、参
戦記を終わりにしたいと思います。スタッフの皆さん、そして、参加された皆さん、
今年も1年、お疲れ様でした。2014年は、日本一にもなれ、良い年でした。しか
し、2015年は、今までで、一番くやしいファイナル
になるとは、思いませんでした。やはり、最後の最後まで、何が起きるかわからな
いのがファイナルだと、実感させられました。この
くやしさを次に生かせればなあと思います。GOKOOとは、今年で5年連続ファイナル出場も
果たし、しかも、3度も表彰台に上られるなんて、
本当にGOKOOに感謝です。これからも、体が続く限り、GOKOOと頑張っ
ていきますので、スタッフの皆様、参加される皆様、
GOKOO共々、宜しくお願い致します。

Japan Final 2015 参戦記



レディースチャンピオンシップ



杉本 恵子
Pilica Kamuy

2003年神戸ヤフースタジアムでのジャパンファイナルが初参加で、13年目で優勝することができました。

初めての神戸では周りの方々に圧倒されて投げ練も端っこでしか出来なかったのを覚えています。

北海道は大会数も少いで、遠征して必ずポイントを取らなければいけないプレッシャーの中で何とかランキングに入れて参加できました。

2日間開催で大忙しでしたが、コート周りは沢山の人の応援で盛り上がった大会でしたね。

爆風の中でピリカは本当に良くキャッチしてくれました。全て貴女のお蔭です。ありがとうございます。

コートの後ろで応援してくれた皆さん、遠く北の大地で携帯を一日中握りしめて連絡を待ってくれたチーム北海道の仲間、そして天国で555が後押ししてくれました。

心から感謝しています。



高木のどか
ロビン

今年は5年連続&ロビン5歳&ランキング5位で555と数字が並び、今までの中で一番気合いを入れて臨んだファイナルでした。1Rは後ろの声もほとんど耳に入らず、一番集中したゲームが出来たと思います。

あの場所で40Pを出せた事はすごく大きな自信となりました。昨シーズンは特に、母と私のダブルエントリーでロビンに沢山負担をかけてしまいました。そんな状態でも常に全力で懸命にやってくれたロビンには「本当にありがとう」その一言に尽きます。ロビンのおかげで私はここまでできました。そして、今のロビンがいるのは我が家のフリスビーの原点になるルフィのおかげです。

今シーズンは新しい目標に挑戦しますが、この気持ちを持ち続けルフィロビと楽しみたいと思います！最後になりましたが、沢山のアドバイスを下さった方々、いっぱい応援してくれた仲間、ピースに心強い思いを込めてくれた仲間、バカにし合いながらも力強く支えてくれた家族、本当にありがとうございました！

更に最後に、うちのロビン スーパーワンコだ
うちのロビン

今シーズンも宜しくお願いします！



小西 優子
Rock Lee

Rock Leeが我家に来て1月で6年になります。

1歳の時に初めてユースオープンでファイナルへ。

2歳でレディースに出場。

3歳は私の出産、4歳はLeeの出産で出場できず。

今年5歳は出場したいと思い参戦していました。

ファイナルでの1、2Rが終わり決勝進出が確定した時は自分でも驚きましたが、それ程緊張もせず決勝ラウンドを終え、終わってみれば3位という事で思ってもみなかった良い結果でファイナルを終える事ができ嬉しく思っています。

佐助、ひなた、Rock Lee、dynaMite Guy、ありがとうございます。これからもよろしくね。

最後にスタッフの皆さん、友人の皆さん、功ちゃん、ありがとうございました。

来期も宜しくお願いします。



スモールドッグチャンピオンシップ



上川 成年
LUKE

ジャパンファイナル2015はワクワクしながら迎えることが出来ました。何故なら夏から取り組んだ必ず5投目を投げ込める受け渡しとルークのヤル気を上げる練習が実ったからです。

思いがけず当日の強風と時折降る雨には参りましたが逆に強風対策で頭がいっぱいになり緊張することを忘れてしまいました。

ルークのヤル気を感じ自分も嬉しくなる、するとルークも更にテンションが上がってくる。相乗効果が相まって大舞台では実力以上に力を発揮するルーク。決勝第1投目をミラクルキャッチ、風で押し戻されながらも6投目を投げ入れシーズン最高のプレーが出来たと思います。

いつもは大人しくビビリなルークですが、フリスビーを投げれば日本一キャッチしてくれる可愛い相棒です。2連覇を目標に頑張ってきましたが、実現できて本当にうれしかったです。

最後になりましたが応援して頂いた仲間や家族、JFAスタッフの方々に感謝申し上げます。

ありがとうございました。



加藤 宣文
夢結

夢結とフリスビーをやるようになって2年、夢結のディスクはじき、離しの悪さに悩まされながら今年はなんとか初の年間チャンピオンと最高得点をとることができました。

ファイナルでは、昨年は3ポイント差で2位、今年は1ポイント差で2位と、とても悔しい思いをしました。でも、1位のLUKEとは2ポイントずつ差を縮めているので、きっと今期のファイナルでは優勝できるかなと勝手に思っています。(笑)

ファイナルでの強風と急な雨でも頑張ってくれた夢結、今期もまた頑張っていきたいです。



古奥 やすお
そら

JFAに参加させていただいて5年目となります。今回4度目のファイナル、過去3回は全て予選敗退であった為、決勝進出を目標に今大会に臨みました。

1R強い追い風、小型犬には厳しい状況でした。ミドル狙いを考えましたが、そらの足を信じロング4投に切り替え2投キャッチ。

2R今度は強い向かい風、何とかコート内に入れる事が出来れば決勝に残る可能性があると思い、投げる事だけに集中しました。5投中4キャッチ、まさかのトップ通過で目標だった決勝に残ることが出来ました。

決勝は更に強い向かい風に、心の弱さと技量の無さを痛感したラウンドでした。最終3位という結果でしたが、皆様の応援をいただいて、自分達のレベル以上の結果を残せたファイナルとなりました。

いつも応援して下さる皆様に感謝致しますと共に、今後ますます小型犬カテゴリーが盛り上がって行くことを願っています。



フリーフライトD-1MAXチャンピオンシップ



澤 幹子 & AILA

2015年シーズンお疲れ様でした。

2年前の同じ場所でのファイナル、私は準優勝でした。そこからルールが変更になり2年、ルールを自分なりに研究して、昨年のファイナルでは優勝しました。

今年のファイナルが2年前と同じ場所だとわかってから、自分の目標は「今年のファイナルは必ず落とさないこと、自分らしくきちんとやること」でした。

あの場所での忘れ物を取りに行く、と。

しかしながらアイラの出産もあり、なかなか試合復帰もままならないシーズンでした。ランキングは狙わないで、どの位置からでも良いので必ず自分らしい演技で2015年を締めくくりたい、そう思ってシーズン後半参戦しました。

ファイナル当日は2年前とコートの取り方も違い、かなり風が強く吹いている状態でした。しかし今日のアイラなら問題ない、あとは自分の強風に対する技術だけ。

シドとの演技ではコートの中の風の状況を読まざるを得ない状況となってしまい上手くかみ合わない結果となってしまいました。

アイラの自由演技の時は、冷静にトスや場所取りの立ち位置も掴んで演技が出来たと思います。

強い風の中アイラの頑張りで6ミスで抑え優勝しました。また、自分の技術不足を感じた自由演技でもありました。

アイラ、いつも本当に有難う。6回ファイナルに参戦して4回優勝を貰えたのは、アイラの頑張りのおかげだね。

会長やスタッフの皆さんいつも有難うございます。友達や家族にも叱咤激励頂き、2015年も良い結果を残せました。

新しいシーズンはもう始まりましたが、2016年はまた違う演技を見せれたらと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。



新津 芳博 & Wild Leo

今回のジャパンファイナルで5回目のノミネートになりました。

当初の目標でもあった5年連続のファイナルノミネートも達成できて満足した今シーズンでした。

ファイナルでは何時も苦手なマルチプルで失敗することも無く出来て、何時もより時間が長く感じました。

ルーティンを決めるのがフリースタイルなのですが、自分のは、こんな感じで！って流れを考えるのみで、後は殆どブツケ本番の超いい加減なフリースタイルですが、何時でもレオも一生懸命走ってくれるので、多分楽しんでくれてると思います。

最後に、家もフリースタイルをやってみたいな！なんて思っている方がいましたら是非参加してみてください。

上手く出来なくても一つ一つ新しい技に挑戦して克服していくことがフリースタイルの本当の面白さだと私は思っています。

今回は新しい人が増えて楽しいシーズンでした。来シーズンは更に新しいペアが増えると良いなと思います。

今シーズン参加した皆さんと協会スタッフの皆さん有難うございました。来シーズンもよろしくお願い致します。



コニカミノルタNC杯ユースオープンの部 チャンピオン決定戦【個人戦】



吉澤 憲一
そら

2014年ユースオープンポイントランキング13位。ジャパンファイナルユースオープンチャンピオンシップ個人戦7位。自分の力のなさを実感したシーズンでした。

2015年を迎え、ユースオープンポイントランキング1位。ジャパンファイナルユースオープンチャンピオンシップ個人戦1位を目標として1年間頑張ってきました。しかし、シーズン半ば6か月間仕事で北海道勤務になり、又、体調を崩しディスクを触れない日々が続いたり、いろんな事がありましたが、沢山の仲間達に支えられ、ワンコ達に癒され、ファイナルの場に立ち目標を達成する事が出来ました。

本当にありがとうございました。

2016年は更に精進し、ワンコ達と楽しんでいきたいと思っています。



深谷 浩之
小夜

岐阜県の参加者が少ないので、盛り上げようとユースの県団体戦を目指して参加した本年。

遠方の友人達と県対抗で戦える楽しさ、同県内のライバルでも同じチームとして戦う、一体感、ユース団体戦は独特の楽しさがあります。

残念ながら、2015年度もルールが変更されており、それに気付いておらず団体戦には出場できませんでした。

タラレバですが、岐阜県チームとして予選通過をめざし、岐阜県勢は2Rを戦いました。岐阜県チームの予選獲得ポイントは122ポイントで予選トップ通過です。

個人戦で小夜が決勝に残り、その獲得ポイントを加算してみると…、151ポイントとなり、残り5ポイントで2チームで獲得できれば、団体戦優勝でした。

「気持ち的には、岐阜県、負けてないぞ!!」と、勝手に想像し、楽しく帰路を迎えました。



杉谷 明登
サラ

まさか、サラで入賞できるとは！

つい、この前まで、手元でディスクを放さない、ディスクに追いつかない、ディスクを弾く、高いディスクは見失うなど、ミスが当たり前で、ディスタンスには向いてないのかなと思っていたのに…。

お姉さんのネリーのプレーやキャッチを見て、知らない間に上達してくれていたんですね。

ジャパンファイナル当日は風が強い中にもかかわらず、1R・2R・決勝Rで計16投、全投キャッチしてくれました。サラさまです。私のへばなスローをしっかりとフォローしてくれて、ワン達には感謝・感謝です。

来シーズンは、ワン達の為にもスローを上達させていきたいです。

応援してくださった皆様、有難うございました。JFAスタッフの方々、あたたかく見守って下さり、有難うございました。

これからもよろしくお願い致します。

Japan Final 2015 参戦記



ユースオープン【団体戦】



東京B

吉澤 宏美&そら
宮田 真弓&ONE PIECE
竹内 聖欽&ロイ

長年、憧れていたファイナルへ連れてきてくれた“ONE PIECE”に、まずは心から感謝したい。「夢を叶えてくれて有難う。」

シーズン始めに出た大会で、興奮するとディスクを離さなくなり、何とか直したく大会に出た、「どうしたら？」と悩んだ日々もあったが、振り返れば、その頃が一番楽しい思い出になった。

憧れのファイナル会場は風が強く、聖地の洗礼を受けるが、中でも、悔いのない精一杯のプレーが出来た事は、凄く嬉しく思っています。

3年前に北海道から東京に越してきて、東京の代表になった事。チームのそらちゃん&ロイ君とは会場で初めてお話をさせて頂きましたが、すぐに打ち解けられ団結力の良さが心強く、のびのびとプレーすることが出来ました。結果、優勝と栄えある賞を頂けた事、そらちゃん&ロイ君に深く感謝いたします。

初めてのファイナル！とっても楽しかった♪

(宮田真弓)



ペアの部 チャンピオン決定戦



遠山修子・吉野 義一
ハリー

2015年皆様お疲れ様でした。

思いがけないまさかの優勝！ハリーに楽しさを再度教えてもらえた1年間だったように思います。ありがとうございます。

毎回、後ろで強面NZヘディングドッグ軍団の応援があったのでそれを力に頑張れました。

最高のパートナー、ハリー、GENTILに出会わせてくれた山本ご夫婦に感謝します。

皆様、応援ありがとうございました。



シニアドッグの部 チャンピオン決定戦



杉本 繁郎
ラーチ

ジャパンファイナル参加の皆様お疲れ様でした。過去にラーチとはグラチャンに5回出場してきましたが、シニアドッグは今回初めてのエントリーでした。

何故かジャパンファイナルの時だけは張り切るラーチでしたが、今回もとっても張り切って走ってくれました。

今年の12月で10歳になるラーチ。

年を増すごとに益々元気なラーチでしたが、まさかこのジャパンファイナルでシニアチャンピオンになれるとは私もビックリですが当のラーチ本人も驚いていると思います。

今までは会う人みんなに「大きい」とか「デカッ」と言われ「何キロ？」と聞かれることばかりだったけど、シニアチャンピオンになった後は「何歳？」と沢山の方に聞かれ、今までは大ききばかりで目立ってきたラーチだけど、ようやくプレイで目立つことができたのかな？と親バカながらうれしく感じました。(笑)

会場で応援して頂いた方々、北海道から速報を気にしながら応援してくれた仲間、そして元気に走ってくれたラーチに感謝です。

ありがとうございました！！



遠藤 一
なな

「なな」が我が家に来てから7年半。昨年までは息子とのペアで「ユース」にエントリーをしていましたが、中学生になり、なかなか大会に来れなくなりました。たまたま、息子を連れ練習に行くと、自分が投げたディスクを持っていくのは息子の所。ペアの月日を感じさせる瞬間でした。

まだ、自分とは完全なペアになれていない気持ちになり、「なな」とのエントリーへの決手となりました。

内容は散々でしたが出場枠内にはギリギリ残り、ましてや、年度は違えど自分や息子を「JAPAN FINAL」での表彰台に乗せてくれた「なな」へは感謝の気持ちで一杯です。

今後も妹の「リラン」と一緒に楽しく、頑張っていくこうね。

最後にいつも笑顔で大会へ行かせてくれた「妻」、会場でいつも助けてくれた「仲間」(勝手に全員の事を仲間と思っています。)、やスタッフの方々、本当にありがとうございました。また、今後共、宜しくお願いします。



新津 芳博
Wild Beast

歳を重ねるごとにキャッチの安定感が増してきて、大会に出るたびにそんな期待をことごとく外れました。

何で大会だと上手く出来ないのか、今シーズン参加したゲームを思い返して何か原因が有ると考え、1つだけ思い当たる節は有りましたが既に試す大会は無く、本番で実践してみる事に。

ファイナル当日の1Rで1ミスでしたが5投とも確り走ってくれ少し安心。2Rでは1Rトップとの差を詰め様と力が入り、突き刺しやテンプラと、散々な投げにビーストは怒り、リムは割れてディスク交換して投げたスローは場外。

そんな状態で最後まで確り走ってくれたビーストに感謝です。

僅かなポイントしか1Rに上乗せ出来なかったもので、この時点では決勝は無理と思っていましたが、予選が終わって、決勝は無理と思っていたが5位タイの6位で決勝進出！

決勝ラウンドはビーストのスピードを信じてロングに投げて2キャッチでしたが、最後まで確り走ってくれた事が嬉しくて、車に戻ると涙が溢れてきて止まりませんでした。

シニアに参加の皆さん、協会スタッフの皆さん！久しぶりに感動を味わわせて頂き、有難うございました。



JFA FRISBEE® DOG
CHAMPIONSHIPS 2015

CHALLENGE CUP 2015



チャレンジカップレポート公開中！

http://www.frisbeedog.co.jp/blog/20151026_18270/

EAST

2015.11.18 茨城つくば

各クラスチャンピオン参戦記



チャレンジクラス

小松崎 優美
ミア



スモールドッグクラス

阿部 孝浩
ジュリアン



レトリブクラス

山田 雅裕
ライム

永年チームを組んできた先住犬のリヴ。その同胎の子が一昨年初めて四頭の子犬を産んだ。そのうちの頭がミアである。

DNAの半分はリヴと同じであるにもかかわらず、全く違う子。元気でハイパー!! かと、繊細な面も持ち合わせている。自分で瞬時に判断し冷静に行動する頭の良さもある。そんなミアに日々振り回され、試行錯誤の毎日が続いた。同年代の子達が続々と公式戦デビューしていく中、『焦るな!! 自分は自分』と自身に言い聞かせながら。

コートに入るとテンションMAX!! 私の指示を聞かなくなる。それをどう修正していくかを思案しながら迎えたチャレンジカップで、やっと成果を残し、優勝する事ができた。

これがスタートライン。まだ、成長期のミアには、この先も紆余曲折あると思うが、その度ミアを信じて乗り切っていこうと思っている。

これまで、沢山の方々にアドバイスや励まし、応援をいただいた。皆様ありがとうございました。

シーズン後半から楽しく参加させて頂きました。今年4月、当時8ヶ月のジュリアンと初めてのエントリーでしたが、この子は天才かもと思わせるような比較的好成績を収めました。レトリブはそれなりでしたが、2種目目のトライアルボールはなんと初優勝、しかもこの大会記録がシーズン最高となりました。一方、お笑い系でも上位を目指すことを忘れてはいません。ディスクを放さずに吊られてぶら下がることもあり、「スッポン」という異名をシェルティのチームメイトから頂きました。小型犬クラスに変えての近頃はディスクを離さずに逃げる技を覚え、このチャレンジカップでも案の定やってくれました。泣きたくところではありますが何とかポイントが残せて良かったです。いずれにしても思い出深いシーズンになりましたこと、協会スタッフの方々には感謝申し上げます。引き続き参加させて頂きたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

2014年1月に我が家にやってきたライム。内気な先住犬（ロッタ7才）とは真逆で、やんちゃなライムに手を焼いた妻が、まだ生後3か月の頃、遊びの一環で「持ってこい」を教えたのがレトリブの始まりでした。

大会へは2015年5月に初参加、チャレンジカップでは、2R終了時点で1位と2点差。決勝Rでは、自己ベストの45Pを出さなければ逆転できないブレッシャーの中、今まで以上に集中して、5投×9Pで逆転優勝することが出来ました。

一生懸命走るライムを見るのが嬉しくて始めたレトリブですが、投げ手のコントロールが責任重大になってきました（笑）

これからも、ライムと息を合わせて続けていきたいと思っています。

本当はディスクをやらせたいのですが、ちびのライムにディスクは大き過ぎるようです（涙）



TBDG/ORクラス

田中 勝則
遼



TBDG/SDクラス

三上 亨
マックス



TBDG/SSクラス

牧 裕幸
ゆず

遼が我が家に来て10年、去年天国に行った遼の弟分として、frisbeeを頑張っていました。2015年シーズンはいつも遊んでいる大好きなボールをやってみることに。

遼はまだまだ足も速く体力も十分、ボールの時はガジガジもないので、シーズン中は好成績がとれました。

チャレンジカップでは1R目、なんとダブルファウルをしてしまい、大きなビハインドを背負ってしまいました。遼の初タイトルがかかっていたので自分でもわからないうちに力が入っていたのでしょうか…。13年の競技経験で初めてのことでした。2R目は縦アウトしないように投げ、遼もしっかり走ってくれたので逆転することが出来ました。

うちの遼は妹分の巡にもやさしく、とてもいい子です。これからも遼とはボチボチ遊んでいきますので、どうぞよろしくお願い致します。

ビーグルは、『マイペース・気が散り易い・集中力に欠ける・陽気・深く物事を考えない』だから高等訓練には不向きと言われて賢さランキングでも下位にいる犬種で、オビディエンスでも「難しい犬種ですよ。」と言われたこともあります。マックスと楽しくおもちゃや布ディスクで日々遊んでいます。

トライアルボール競技に参加するようになったのは、3歳になる弟犬のボーダーコリーのオープン大会で、何気ない“出てみようか”がきっかけですが、この競技は男女関係なく、どの犬種でも参加できるのが面白いですね。

チャレンジカップは不参加の予定でしたが、ビーグル仲間からの後押しと、結果を残したい。という気持ちから札幌から秋ヶ瀬まで強行スケジュールで参加しちゃいましたが、トライアルボールSD-CLASS 年間ランキング1位、チャンピオン決定戦1位で“ビーグルもやればできる子”が証明できて“ホッ”としています。

来年もチャレンジャー募集中！（笑）

ゆずは、ボメラニアンとトイプードルのMIX犬、2歳の女の子です。

パピーのころからボール遊びが大好きで、外でも、部屋の中でも、ボールを持ってきて、『遊ぼうよ!』と誘ってきます。

1歳半のころ、膝蓋骨脱臼になり、減量と脚の筋肉を鍛える為に、ボール遊びがトレーニングになりました。

初めて大会に出た5月には、いつものボール遊びの感覚で、競技中に芝生で休憩したり、ボールを置いて、戻ってきたりと問題だらけでした。しかし、講習会で、協会の方に指導して頂いたり、何回か大会に出るうちに、競技になるとスイッチが入るようになりました。

指示をしっかり聞いて、キビキビ動くことが出来るようになり、ゆずが変わってきたことが、感じられます。まだまだ、改善するところは、あります。もっと、高得点を目指して、2016年度も挑戦していきます。



チャレンジクラス

加藤 裕喜
NICOLE

昨年、チャレンジカップにレトリブクラス、チャレンジクラスと出場しましたが、どちらも成績が悪く、レトリブクラスなどは最下位で終わる悔しい思いをしました。

あれから一年、一番の問題点だった受け渡しを重点的に見直しトレーニングし、今回のチャレンジカップで優勝する事が出来ました。

昨年、悔しい思いをした分、凄く嬉しいです！

普段、仕事の都合や犬の保護活動で、シーズン数える程しか競技に参加出来ませんが、今季、新しくなったユースオールカマーでNICOLEと共に楽しみながら結果を残していければと思っています。



キッズクラス

伊藤 颯真
しおん

ディスクのたいかひにでたのはチャレンジカップが3かいめです。

はじめてたいかひにでたときは、すごくはしゃぎまくってうまくなげなかったけど、だんだんたのしくなってきました。

しおんもいつもいっしょうけんめいはいしてきて、かっこよくキャッチしてくれます。

もっとたくさんポイントがとれるように、これからもしおんといっしょにがんばります。



レトリブクラス

岡田 典子
ビリー

ボーダーコリーを飼ってはいるものの、私はフリスビー大会に参加するようになるとは思っていませんでした。

思いおこせば今年2月、知人に誘われ、1才になったばかりのビリーと三木大会に参加した事がはじまりです。私は緊張でドキドキ、でもビリーはとても冷静で、一生懸命ディスクを追いかけてくれました。そしてその嬉しさが原動力となり、次の大会へと私の足をはこばせたのです。

愛犬といっしょに出来るスポーツに出会えたことを、本当に良かったと思っています。

そしてシーズン最後の栄えある賞をいただけたこと、とても嬉しいです。ビリーありがとう。次のシーズンはもう少し上手に投げられるよう頑張るからね。

大会でお世話になったすべての方々、応援してくださった皆様ありがとうございました。



スモールドッグクラス

岩渕 治
たら

朝穏やかだった風

がいつの間にか強くなり、不規則に旗が揺れるように、相棒「たら」も気まぐれな一日でした。優勝が決まった瞬間、今までの悩み・苦労が嬉し涙に変わり溢れ出して、さぞかし不細工なウイニングランだったと思います。

ディスクドッグはたらが初めてで、始めた頃はとんでもない破壊王。色違いのディスク持ち、レトリブならぬ物々交換。その後たらの膝の故障によるドクターストップ。療養復帰後はコートの内外逃走を繰り返し、まともにポイントを稼げるようになったのは、今年に入ってからくらいでした。

そんなたらがでしたが、一緒に楽しめ励まし合える素晴らしい仲間と出会い、先輩方にアドバイスを頂き、今日の優勝を手にすることが出来て感謝に絶えません。そして、ずっと我慢強く応援してくれた妻にありがとう。

さあ、たらちゃん！これからもGo Go、キャッチだぞ！



TBDGSDクラス

北田 博之
ひな

2015年チャレンジカップ出場の皆さんお疲れ様でした。ジャックラッセルテリアをわが子に迎えたが運動量がハンパないワンちゃんなので何かでストレスを発散させようとネットで調べ昨年の6月にJFA関西本部の練習会に参加してトライアルボールとフリスビーを始めました。

最初は右も左もルールもわからずトライアルボールのミニ大会に出場し見事に撃退しました。しかしひなは楽しかったのかそれからは毎日の様にボールを持ってきては遊ぶの催促でした(≧▽≦)何回かの練習会に参加してルールもわかりポイントも取れるようになったので今年の4月に大会に初参加、初優勝をしました。

ポイントランキングを見るとなかなかの上位だったのでチャレンジカップを目標に頑張ってきました。

目標はポイント全国1位だったのですが、やはり甘かったですね。

当日はライバルも無く一人旅での優勝でしたが大変嬉しかったです。

今まで応援して頂いたお友達やJFAスタッフのみなさんありがとうございました。

来シーズンはスモールドッグクラスのチャンピオンを目指して頑張ります(*^_^*)



TBDGSSクラス

杉岡 彰子
アーケー

ボールが好きで、食べることより、走るのが大好きなアーケーも13才になり、片目が見えにくくなってしまった姿で大会は無理かと思ったけど、但馬の秋の心強い気候の中、グランドコンディションの良い所で走らせてあげたいと、参戦しました。

アーケーも待機場所にいる間に気持ちが高揚して、前足を揃えてしならせてお尻を上げて「さあ、やるぞ！投げて！投げて。」とボールを見つめて、目を輝かせて、やる気満々。投げ手の私は5ポイントエリアにしか投げてあげられなかったけど、一生懸命ボールを追いかけて、見失うと臭いを嗅いでサーチして、二人に与えられた一分間の2ステージを走り戦いました。ありがとうございました。

気力はあっても年には勝てず、最後の思い出の大会となりました。アーケーの犬人生で輝いた時間を与えてもらって過ぎました。あとは、ゆっくり余生を過ごさせてやりたいと思います。

本当に全てに感謝します。

本当に、本当に、ありがとうございました。



今季で2回目となる九州チャレンジカップが快晴ながらも秋嵐で強風吹きすさぶ天候のもと、福岡大牟田会場にて開催されました。昨年に比べ、ノミネートを目指す選手多数となったため、門戸狭く裾野広き九州の中で栄えあるノミネート権を獲得したチャレンジの部・レトリブの部代表する猛者たちを称えるべく、選手入場・記念品贈呈・表彰等が厳かな雰囲気のもと行われました。

競技犬も幅広い九州、様々な犬種揃う中見ごたえのある九州チャレンジカップ。1Rは強い追い風、愛犬にキャッチさせるスローイングが大変困難のうえ2Rは強い向かい風、全ての選手の得点が伸び悩みました。

ほとんどの選手が強風に苦しみ一桁台のポイントにて失速する中、確実にポイントを重ねて決勝にコマを進めたのは次の5チーム。年間ランキング2位、そしてシーズンMIP賞を獲得した須藤貞樹&バディ(MIX)が35Pで堂々決勝1位通過。年間ランキングリーダーの小川早苗&バディ(MIX)が26Pで決勝2位通過。3位通過はスローイングの安定感が光る鎌瀬美恵子&ルーカス(ボーダー)持ち点19P。今季で引退を決意した12歳のウェイグリーノーブル(Iセター)を率いて吉田誠選手が13Pを持って4位通過。そして、堂々小型犬での決勝進出河野洋志&マリ(コイケルホンティエ)が12Pを持ち5位通過。今シーズンの、そしてこれまでのチームの軌跡をフライングディスクに載せ臨んだ決勝戦、やはり強風に苦しみながらも自らのチームの持ち味を十二分に発揮しようと奮起した1分間。結果、やはり決勝持ち点のアドバンテージもさることながら決勝でも最も高いポイントをはじき出した、須藤貞樹&バディが第2回九州チャレンジカップチャレンジの部の頂点に堂々座する結果となりました。

レトリブの部でも犬種様々なチームが決勝進出。草刈一義&ルチル(ボーダー)、完璧なレトリブで68Pの高得点、1位通過。大谷奈緒美&ナポリ(イタグレ)は小さいながらも俊足生かし65P、2位通過。遠山瑞恩&GENTIL(NZヘディングドッグ)は投げ手最年少ながらも65Pにて堂々3位通過。橋本祐三&サーブ(ボーダー)はアジリティの経験生かしレトリブ、63Pにて4位通過。橋口周平&ゆず(ボーダー)も投げ手中学生ながら堂々59Pにて5位通過。決勝チームの得点も9P差とほぼなく、それぞれが高得点をはじき出すポテンシャルを含むチーム。それぞれが僅差を極め、最後まで頂点をめざ取るチームは読めずも、結果全投皿最高ポイントエリアにミスなく決めた橋本祐三&サーブが第2回九州チャレンジカップレトリブの部の頂点を極めました。

それぞれの選手・チームの色が重なり織りなす九州チャレンジカップ。今季も素晴らしい仕上がり、感動の舞台を見せてくれました!!

2015 年度シリーズを支えてくださったみなさま

 1ST CHOICE ファーストチョイス 大塚グループ アース・バイオケミカル株式会社	 BLACKWOOD SLOW COOKED PET NUTRITION
 V.I.P. Very Important Pet B.V.	 PLUS +1 プラスワン healthy and good balance
 NEEDSBOX 4WHEELS PLUS+ CONCEPT	 SPORTS AUTHORITY®

ジャパンファイナル 2015 にご協力いただいたみなさま

 Giving Shape to Ideas 画像・映像・情報コーディネーター コニカミノルタNC株式会社 取扱商品 コニカミノルタデジタル複合機・印刷機・AV機器・メディカル機器・写真機材 ■本社 新潟市江南区亀田工業団地1-2-13 ☎025-363-3304 ■上越 上越市栄町2-5-7 ☎025-543-6119 ■長岡 長岡市三ツ郷塚町387-1 ☎0258-28-4705 ■新発田 新発田市富塚町2-17-5 ☎0254-23-5802	 新潟の名産・特産品なら！ 地酒・米・鮮魚・産直野菜・銘菓・ご当地グルメ 新潟県下最大級 新潟ふるさと村 〒950-1101 新潟市西区山田2307 ●年中無休 ●全館入場無料 ●大駐車場完備 【バザール館】TEL.025-230-3000 □TF 9:30~17:30 / 2F食堂街 11:00~15:00 【アビール館】TEL.025-230-3030 □9:00~17:00 ※店舗により異なります	
あなたの保険のホームドクター 保険クリニック 原信マーケットシティ 河渡店 株式会社 エーダイ 〒950-0015 新潟市東区河渡庚135番地1 TEL:025-270-1155 FAX:025-270-1166	 EARTH WING 株式会社 アース ウイング	
 新潟の 美味しい 岩米 にいがた産直販売株式会社 TEL:025-381-2111 ☎950-0136 新潟市江南区城所甲182-1	 Phase corporation 総合印刷・広告代理店 フェイス株式会社 〒950-0864 新潟市中央区紫竹1-16-6 TEL.025-243-1110 FAX.025-243-1115	 デビフ d.b.f. デビフペット株式会社